

令和 7(2025)年度東京大学入学者選抜（学校推薦型選抜） における利用教科・科目等について〔予告・補遺〕

平成 30(2018)年度に告示され、令和 4(2022)年度から導入された新高等学校学習指導要領による、令和 7(2025)年度大学入学共通テスト利用教科・科目等について、次のとおりとします。

(1) 法学部、経済学部、文学部、教育学部、教養学部

(6教科8科目又は7教科8科目〔配点合計 1000 点〕) (注 1)

教科	科目 〔 〕内は、経過措置として旧教育課程から出題される科目	科目選択の方法	配点
国語	『国語』	必須	200 点
地理歴史	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 〔旧世界史 B〕 〔旧日本史 B〕 〔旧地理 B〕	左の 5 科目のうちから 2 科目を選択 ただし、『公共，倫理』及び『公共，政治・経済』の 2 科目を選択することはできません。 公民から 1 科目選択する際は、地理歴史から 1 科目選択してください。 旧教育課程履修者は、『旧世界史 B』、『旧日本史 B』、『旧地理 B』及び『旧倫理，旧政治・経済』4 科目のうちから 2 科目を選択できます。	200 点
公民	『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 〔旧倫理，旧政治・経済〕		
数学	『数学 I，数学 A』 〔旧数学 I・旧数学 A〕	必須 旧教育課程履修者は『旧数学 I・旧数学 A』を選択することができます。	200 点
	『数学 II，数学 B，数学 C』 〔旧数学 II・旧数学 B〕 〔旧簿記・会計〕 〔旧情報関係基礎〕	必須 旧教育課程履修者は、左の 3 科目のうちから 1 科目を選択できます。ただし、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者だけです。	
理科	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	左の基礎を付した科目を選択（4 つの出題範囲から 2 つを選択解答） ただし、「基礎を付していない科目」を 2 科目選択した場合には、「基礎を付した科目」を選択したものとみなします。（注 1） なお、理科の時間において「基礎を付した	100 点

		科目」を含め 2 科目選択した場合は、第 1 解答科目の成績を合否判定に利用します。(注 2)	
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左の 5 科目のうちから 1 科目を選択	200 点 (注 3)
情報	『情報 I』 『旧情報』	必須 旧教育課程履修者は『旧情報』を選択することができます。	100 点

(注 1) (1) 「基礎を付した科目」とは、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を指します。

(2) 「基礎を付していない科目」とは、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』を指します。

(3) **第 1 解答科目**として、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』と、**第 2 解答科目**として、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』の 4 科目の中から 1 科目を選択した場合には、「基礎を付した科目」を利用します。(注 2 も参照のこと)

(4) 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』の 4 科目の中から 2 科目選択した場合には、合計得点 (200 点満点) を 100 点満点に換算して利用します。なお、基礎を付していない科目を選択した場合の教科・科目の合計数は、6 教科 9 科目又は 7 教科 9 科目となります。

(注 2) 「理科」の試験時間に 2 科目を受験した場合において、前半の 60 分間で解答した科目を**第 1 解答科目**、後半の 60 分間で解答した科目を**第 2 解答科目**とといいます。(詳細は、大学入試センター Web サイト <http://www.dnc.ac.jp/>等を参照してください。)

なお、「理科」の試験時間において「基礎を付した科目」と、「基礎を付していない科目」のいずれかを選択する場合には、「基礎を付した科目」を**第 1 解答科目**にて選択してください。たとえ、**第 2 解答科目**で「基礎を付した科目」を受験しても、本学が指定する科目を受験したことになりません。

(注 3) 外国語の『英語』は、「リーディング」100 点、「リスニング」100 点、計 200 点満点を「リーディング」140 点満点、「リスニング」60 点満点に換算して使用します。(※)

(※) 聴覚障害等により「リスニング」を免除された者は、「リーディング」を 200 点満点に換算し、『英語』以外の外国語を選択した者は、筆記 (200 点満点) の成績を利用します。

(2) 工学部、理学部、農学部、薬学部、医学部、教育学部、教養学部

(6 教科 8 科目 [配点合計 1000 点])

教科	科目 []内は、経過措置として旧教育課程から出題される科目	科目選択の方法	配点
国語	『国語』	必須	200 点
地理歴史	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 [[旧世界史 B]] [[旧日本史 B]] [[旧地理 B]]	左の 5 科目のうちから 1 科目を選択 旧教育課程履修者は、『旧世界史 B』、『旧日本史 B』、『旧地理 B』及び『旧倫理, 旧政治・経済』4 科目のうちから 1 科目を選択できます。	100 点
公民	『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 [[旧倫理, 旧政治・経済]]	なお、地理歴史及び公民の試験時間において 2 科目を受験した場合には、第 1 解答科目の成績を合否判定に利用します。(注 1)	
数学	『数学 I, 数学 A』 [[旧数学 I・旧数学 A]]	必須 旧教育課程履修者は『旧数学 I・旧数学 A』を選択することができます。	200 点
	『数学 II, 数学 B, 数学 C』 [[旧数学 II・旧数学 B]] [[旧簿記・会計]] [[旧情報関係基礎]]	必須 旧教育課程履修者は左の 3 科目のうちから 1 科目を選択できます。ただし、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者だけです。	
理科	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	左の 4 科目のうちから 2 科目を選択	200 点
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左の 5 科目のうちから 1 科目を選択	200 点 (注 2)
情報	『情報 I』 [[旧情報]]	必須 旧教育課程履修者は『旧情報』を選択することができます。	100 点

(注 1) 「地理歴史、公民」の試験時間に 2 科目を受験した場合において、前半の 60 分間で解答した科目を第 1 解答科目、後半の 60 分間で解答した科目を第 2 解答科目といいます。(詳細は、大学

入試センターWeb サイト <http://www.dnc.ac.jp/>等を参照してください。）

なお、第1解答科目で本学が指定していない科目を受験した場合には、たとえ第2解答科目で本学が指定する科目を受験した場合でも、本学が指定する科目を受験したことになりません。

(注2) 外国語の『英語』は、「リーディング」100点、「リスニング」100点、計200点満点を「リーディング」140点満点、「リスニング」60点満点に換算して使用します。(※)

(※) 聴覚障害等により「リスニング」を免除された者は、「リーディング」を200点満点に換算し、『英語』以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

(参考)

新教育課程履修者	① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 * 高等学校等卒業生、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校(文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。)修了者又は修了見込者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

令和5年12月6日
東 京 大 学